



光る知性 豊かな心 強い意志

南 中 生

長井市立長井南中学校

令和 8年 9月 8日

校長 柿 崎 円

ようこそ 長井南中学校へ！ ～ドルトン東京学園 探究旅行～

9月3日、東京の私立中学校「ドルトン東京学園」の中学生11名が来校しました。4泊5日で飯豊町と長井市に訪れ、生活体験（民泊・農業や牛の世話体験）や地域課題に対して取り組みを推進している事業所へのインタビューをするなどしながら学びのテーマに迫る探究旅行です。

当日は南中の3年生と交流しました。互いの学校紹介を行った後に数名ずつ分かれてクラスに入り給食の配膳体験してもらいました。ドルトン学園には給食がないので、配膳や給食も初の体験！南中生も新しい友達と食べる給食の味は格別だったことでしょう。ドルトン生と南中生はあっという間に仲良しになり、見送りの時まで大盛り上がりでした。

絵と写真の得意な生徒にウェルカムボードの作成をお願いしたところ、快く作ってくれました（2年女子・男子）。おもてなしの心や喜んでもらいたいとの気持ちが溢れている南中生です。



南中生の思いを熊本へ

今年の夏は日本国内外で大きな災害が起きました。災害により被害を受けられた皆様に、謹んでお見舞い申し上げます。被災された方々の安全と、被災地の一日も早い復旧・復興を心よりお祈り申し上げます。2学期早々、生徒会企画会が熊本地震に遭われた方への募金活動を計画しま

した。集まった金額は68,902円。自分にできることを考え行動に移してくれた南中生のあたたかさに感謝します。集まった義援金は8日の生徒集会で日本赤十字社の方にお

渡ししました。みなさんの善意は日本赤十字社から熊本県に送られ、各市町村の被害状況に応じて公平に配分されるように調整されるそうです。また、青少年赤十字には「気づく」「考える」「実行する」の3つのキーワード（態度目標）があることも教えていただきました。これからも、自分に何ができるかを考え、実行できる南中生であってほしいと願います。



明日からは待ちに待った学年行事！

「総合的な学習の時間」では、自己の生き方や様々な課題を考えることができる資質・能力を育むことを目標としています。学年ごとに探究的な見方・考え方を働かせながら、地域の人、もの、ことに関する学習をしてきました。1年生は「長井のよさを知ろう」の探究課題のもと、家業調べ発表会と長井研修を行います。2年生は「東京と比較しながら長井のよさを再確認し、長井市発展の提言をしよう」のテーマで大田区学習などを進め、東京へ修学旅行に行ってきます。3年生は「長井に生きる人に学び、自己の在り方・生き方を考えよう」のテーマのもと、長井市内67事業所のご協力をいただき職場体験学習を行います。有意義で学びの多い3日間になることでしょう。行事をとおしてひと回りもふた回りも成長することを期待しています。

実行委員長の言葉

1 学年 実行委員長 山内稔之さん

1 学年では各班に分かれて企業やテーマに沿って長井巡りを計画しています。行事のねらいは、自分の役割に責任を持って行動すること、協力して行事を創り上げることです。また、この行事に対して、1 学年協議会では、「時間」と「礼儀」を心掛ける取り組みを行っています。学校生活でも長井めぐりでも、時間と礼儀をしっかりできる力を身に付けていきたいです。この行事を通して5分前行動や自分から挨拶ができる学年になれるよう、みんなでがんばっていきます。

2 学年 実行委員長 竹田柊菜さん

2 年生では東京へ2泊3日の修学旅行に行ってきます。今回の修学旅行のスローガンは『殻を破れ 僕らの色 ～恐れず一歩 未来を彩るチャレンジャー～』です。このスローガンを達成するために班の人と協力し合い、自分自身と長井市の未来をよりよくできるような濃い旅にしていきます。2 年生の皆さん、何事にも勇気をもって思い出に残る修学旅行をみんなでつくりあげましょう。

3 学年 協議会長 3 其田帆暖さん

3 年生は長井市内のさまざまな企業やお店を訪問して、職場体験をしていきます。この行事のねらいは、長井に生きる人を学び、自己のあり方や生き方を考えることです。行事を通して学年全体であいさつや時間、言葉づかいの意識を高め、社会人のマナーやルールを学習し、日常生活で活かしたいと思います。3 年生のみなさん、中学校生活最後の学年行事です。ルールや決まりを守り、全力で楽しんでいきましょう！！